

労働者協同組合 上田

こんな時代だからこそ 新しい働き方
労働者協同組合法の活用で





私たちの自己紹介

労働者協同組合 上田（通称 労協うえだ）令和5年3月24日法人
資本金 31万 8月末で第1期定期総会 2期目の活動中
組合員 8名 男性6女性2 40代2名 50代1名 60代4名 70代1名
私たちの活動スローガン

こんな時代だからこそ 新しい働きで これまでの人生経験
と趣味や資格を活かした仕事づくりを一緒にしませんか

私たちの大きな目標

少子高齢化社会の中で、地域社会生活にもうひとつの新しい歯車を創
りたい！

それは、60代～70代の元気なシニア層が地域の守り手として地域
の困り事を解決する仕事（担い手）として活躍する！そんな新しい地
域社会の仕組みを創ってゆくことです

活動のキッカケと経過

- 「労働者協同組合法が成立した!」との情報を知ったことです。
- 年齢的にも、厳しいかなと思いながらも、自分に合った働き甲斐が感じられるような仕事があったら良いなと求人情報を見たり、ハローワークに寄ってみたりしていましたが、当然ながら、そんな都合のいい仕事はありません。
- そうした中で、自らが出資して、皆で仕事をつくり、そこで自らが働き、皆で配分するという「新しい働き方」を知り、これだと強く感じ、この際、自分が動ける内に地元で取り組んでみようと、勇気を出してワーカーズコープ上田事業所に訪問したのが始めてでした。
- 私は、引っ込み思案で、隣の人に声を掛けることも苦手な方です。そんな自分でもこの日をさかいに自分自身も変わろうと心掛けています。

それは、勇気を出して外に出ることです。私が今、ここで話していることが不思議なくらいです。

ここまで取り組みが出来てきた全てが、この日から始まったと言っても過言ではありません。

何故なら、今、一緒になって活動している仲間の皆さんは、この日以降で、巡り合った人達ですから

私たちワーカーズ上田地域応援隊の活動をはじめて、3年目ですが、この3月24日に労働者協同組合上田「労協うえだ」を立ち上げました。

少子高齢化社会の真ただ中で、後継者問題、重くのしかかる年金・福祉問題、地域の空き家、農地の荒廃など、解決の方向すら見いだせないと言うのが率直な現状ではないでしょうか！！そんな中で「労働者協同組合法」がこの現状を解決する方法だと知ったからです。

私たちは協同労働の協同組合「労協うえだ」発足させました

私たちの考え方

少子高齢化社会は地域生活においても様々な支障や弊害をもたらしています。私たちは今まさに**高齢者仲間たちによる高齢者同士の助け合いが、問題解決の糸口**になるものと考えています。具体的には、庭の木を切りたい・草刈りしてほしい・ここに棚が欲しいなど業者に頼むほどではないが、チョットした手が欲しいという**身近な相談事を地域に住む身近な高齢者達が仕事仲間としてお手伝いする**仕組みです。

厚労省の人口統計でも就労を希望する高齢者の割合は7割を超えていると言われてますが、この地域の**まだまだ元気な高齢者たちの潜在的な労働力をこの様な新しい働き方で活躍して欲しい**と考えています。こんな思いから発足させたのが「労働者協同組合 労協うえだ」です。

私たちは、これまでの人生でえた経験や資格・趣味を活かした様々な働き方を組織化し提案して行きます。**経験豊富な高齢者たちが楽しく生き生きと働きながら自らの存在感が地域で感じられる**様なそんな生き方提案です。この活動は地域社会への貢献と地域活性化の原動力になるものと確信しています。

人生100年時代に相応しい地域社会の再構築です。

こんな時代だからこそ 新しい働き方

労働者協同組合 労協うえだ



ワーカーズ上田地域応援隊

家庭菜園
チーム

ソルガム栽培チーム

竹林チーム

労働者協同組合

労協うえだ

地域

地域包括支援センター
社会福祉協議会
まちづくり協議会

学習会

行政

活動報告

作業期間

令和5年4月6日～5月6日

「労協うえだ」最初の受注物件

高齢者単身世帯の屋根の塗装作業



受注のキッカケ 地元の知人からの紹介

動機 子どもたちは、それぞれ県外に生活していて、この家に帰ってくる予定が無い。自分の生活が維持できる程度に、手入れしておきたい!身近に安心して頼める人がいないか!

主人が元気なころに自分でやってくれていた日曜大工仕事程度で良いので!

昨年度の組織図 定年後、送迎車の運転手で働いていたデイケア一施設の知り合いの方から「養成講座に出てみないか」と声掛け頂いて、勇気を出して参加してみたのが、大きなキッカケとなりました!!!

ワーカーズ上田地域応援隊

家庭菜園
チーム

宮繕チーム

農産加工チーム

地域
地域包括支援センター
社会福祉協議会
まちづくり協議会

学習会

行政

第1回 生活支援コーディネーターとの交流会と 勉強会を開催しました



市内には10ヶ所に「地域包括支援センター」が開設され工夫されながら様々な活動に取り組まれています。**共通する課題は、どの様にして地域の身近な困り事を解決して行くのか！！**

「もともとつながりのある高齢者世帯は、出来ることはお互い様で、そこに60代後半からの世代をどの様に巻き込むかが課題となっている」との発言もあり、今こそ私達の出番だ！と感じました

この活動を進めるにあたって、重要な視点があります。
それは、**地域と行政との連携・協力・支援の体制と仕組みづくり**です。

何故なら、私たちの活動の多くは、**地域社会にとって必要不可欠な「エッセンシャルワーク」**分野での仕事づくりが中心となるからです。

私たちの仕事づくりは、必ず、地域の人たちとの協力と、そして、行政との連携が欠かせない仕組みだと考えています。
そこで現在、取り組んでいるのが、**地域包括支援センターとの協力と連携の体制づくり**です。

地域の課題や問題が持ち込まれる組織と、その解決策の受け手としての労協組織が地域問題を両輪で解決して行く仕組みです。

新しい生活スタイル（歯車）を地域に起して行こうと言う提案です。

この事は、高齢者が元気に楽しく、そして地域社会の一員として自らの存在と役割を感じながら生活する健康寿命にもつながる生き方提案でもあります。

問題提起

定年を迎えてもその先の人生は30年！？結構ながーい！！！！



この時間をどう使い？どう生き抜くか！！いざ当事者となると切実な問題！

意外に社会の中では、軽く扱われているのではないか？？？

危機的な状況を迎えている少子高齢化社会の中で、時代に相応しい社会の仕組みづくりが大きく立ち遅れているのではないかと感じています！！！！

人生100年時代、長寿社会の時代に相応しい生き方、過ごし方の提案です！

それは、60代～70代の元気なシニア層が地域の守り手として地域の困り事を解決する仕事人（担い手）として活躍する！そんな新しい地域社会の仕組み、新しい生活スタイルを地域に創って行こうという提案です

具体的手法として、労働者協同組合法を活かした新しい働き方で、持続可能で皆が元気に楽しく生きる地域社会を創って行こうという事です！！！！

高齢者の生活と意識に関する調査（75歳以上）内閣府調査

（設問） あなたには病気や一人では出来ない日常生活に必要な作業を（電球の交換や庭の手入れなど）同居家族以外に頼れる人はいますか？

国	親族関係	友人	近所	その他	頼れる人がいない
スウェーデン	64,4	21,4	21,4	9,8	13,3
ドイツ	76,5	34,5	39,8	6,9	4,7
アメリカ	61,2	33,2	33,0	17,2	11,3
日本	59,2	15,1	19,7	12,4	15,7

頼れる存在を地域の中に作っていく！！！！
このことが今こそ大事だ！！！！

西部・塩尻地区『住みやすい地域づくりを考える会』

参加者：地区民生委員
薬局・薬剤師
ケアマネージャー
地域包括支援センター
まちづくり協議会
社会福祉協議会
デイ・サービス施設
など、総勢50名ほどの地域の方々が出席

労協うえだの活動紹介をする



きっかけ：今年7月に初めて開かれた『市内10か所の地域包括支援センター』の相談員の皆さんと交流勉強会に参加された西部地域包括支援センターの主催で開催された。

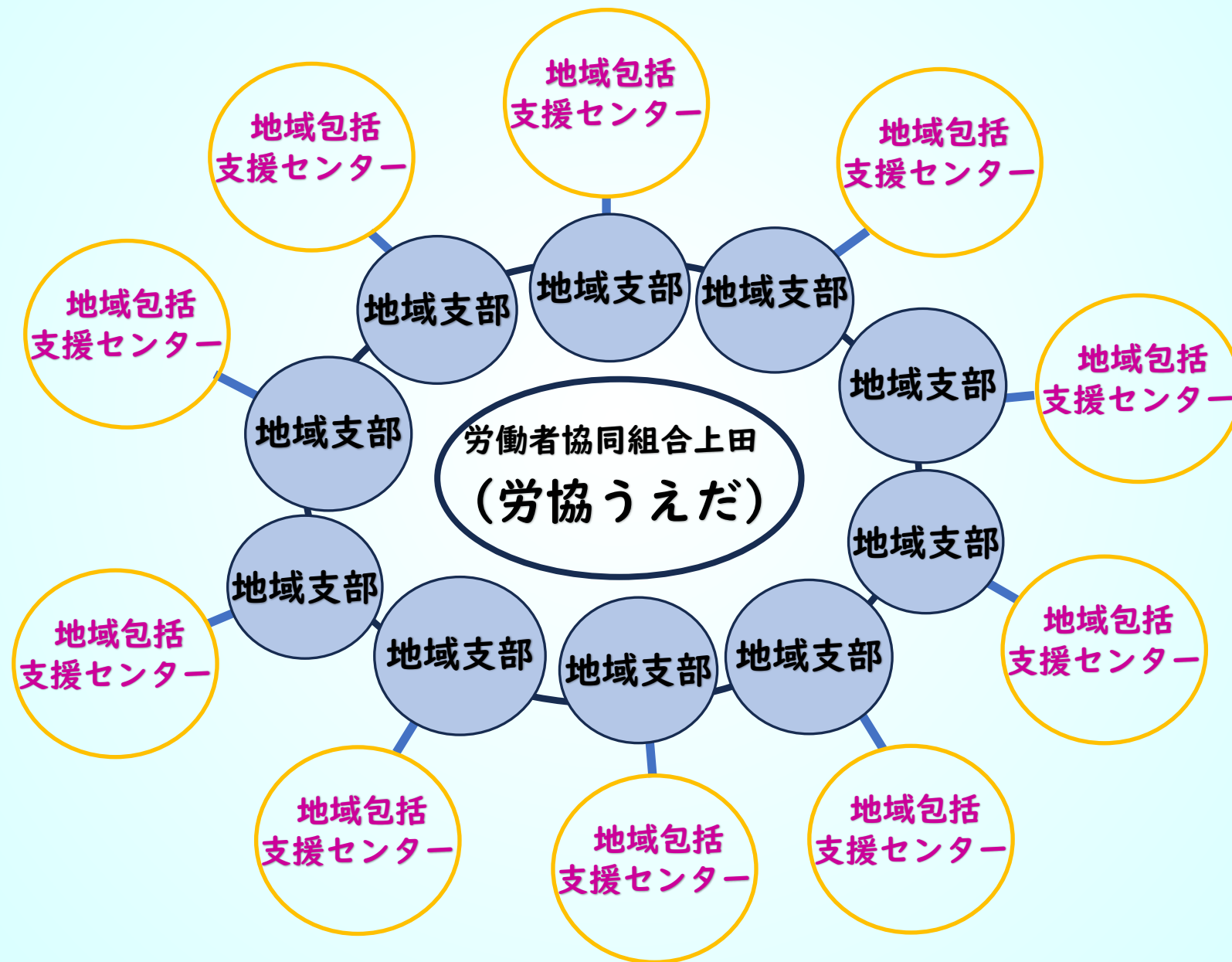
「労協うえだ」のテーマ： ～こんな時代だからこそ新しい働き方
人生100年時代にふさわしい 地域社会の構築に向けて～

6つのグループワークにも参加。

「これからの地域づくりには欠かせない取り組みだ」「初めて知った!」「依頼するにはどうしたらいいのか」「どんな仕事がいくら位でできるのか?」「料金表を出してほしい!」など高い評価をいただいた。

改めて、組合員を増やし、仕事をつくり、地域の担い手のなるべく組織強化が急務だと痛感。

私たちが目指す『新しい働き方』組織



労働者協同組合の良いところ

3つのメリット

1. 地域の担い手づくり
2. 新しい働き方で、楽しく働く仕事づくり
3. いつまでも元気に生きる健康寿命づくり

この組織は、個人企業でなく、協同労働の協同組合であること。
次の担い手の人たちに繋いでゆくことができる組織です。

新しい働き方の基本原則に従い、持続可能で活力ある
地域社会の実現につながる活動です。

労働者協同組合法とは

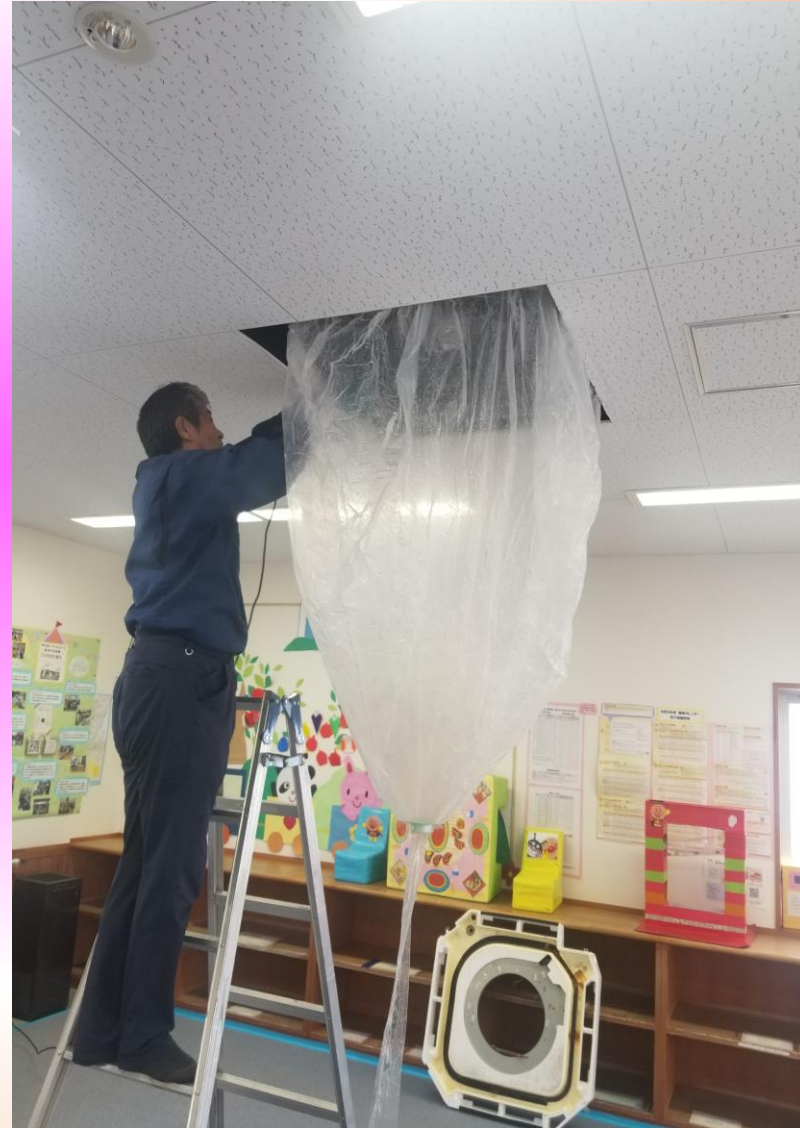
2020年に超党派の議員提案で全会一致で成立した法律です

2022年10月1日施行 現在 全国70組合の法人が成立 長野県3組合

法の目的（法第1条）

組合員が出資し、それぞれの意見を反映して組合の事業が行われ、及び組合員自らが事業に従事することを基本原理とすると組織に関し、設立、管理その他必要な事項を定めること等により、多様な就労の機会を創出することを促進するとともに、当該組織を通じて地域における多様な需要に応じた事業が行われることを促進し、もって持続可能で活力ある地域社会の実現に資することを目的とする。

篠ノ井こども広場施設のエアコン清掃作業



神川地区デイサービス施設の駐車場 除草剤散布と草刈り作業



高齢者宅の庭の草取りと清掃作業



報告書 高齢者ひとり世帯宅の裏庭の枝処理と整備作業



報告書

雪かき作業



私たちの仕事三原則

現地調査の実施

私たちの仕事の仕方 年金+ α

定年後の過ごし方には、一人一人 様々！！ それぞれの経済事情にもよります。

日経新聞2/19日記事 将来不安に感じることは「経済」7割、70歳以降も働く「39%」

私たちは、「定年後の働き方」として、「やりがいを感じながら元気に楽しく働ける」そんな選択肢があれば良いなあ！！と考え立ち上げたのが「労協うえだ」です。**楽しく働くとは、主体的に働けること！！！！**

見積書の提出

私たちの労賃の考え方 3原則に従い、発注者の了承をいただき仕事する。

納期の明示

基本は時給制として最低賃金以上が支給できること

やって良かった！上映会とアフタートーク 令和6年2月10日 丸子文化会館 於



秋のわくわく収穫祭（センター事業団上田事業所）と共催で サツマイモの収穫体験と里山周辺のハイキング



開催日：令和5年10月21日（土曜日）



内容：別所線に乗って塩田の畑でサツマイモ掘り体験と
ソルガム迷路の冒険そして、焼き芋と豚汁とで腹ごしらえ。
午後から””信州の鎌倉街道（塩田城跡から前山寺コース）を
ハイキングして公園で休憩””



参加者：児童クラブの友達とご家族そして、先生たち（2歳の子供
から76歳の高齢者）総勢30名



焼き芋焼いて早25年！！！！そろそろ良いかな？？？
(焼き芋おじさん達！)



それ大きいね!こんなに採れたよ!
重たーい!まだあるよ?







**豚汁！焼き芋！おにぎり！腹いっぱい！
さあこれから信州の鎌倉街道探検だ！**



**子供達は、広い公園で遊ぶ!!!
親たちは、一時のお茶タイム!!!**





活動報告 農地の再生とソルガム栽培（長野県元気づくり支援金事業）



丸子西内のソルガム栽培の圃場



ソルガム栽培ほ場

ソルガムとは、イネ一年生の穀物で、世界大穀物のひとつとされています。私たちは、農地の再生とその有用として、「ソルガム」作付栽培と普及に取り組んでいます。

令和5年度 長野県地域発元気づくり支援金活用事業
活動団体 ワークス上田地域応援隊 ソルガム栽培チーム
問い合わせ先 070-9145-4674 (労働うえだ)



筋蒔きした生育初期ソルガム



形はトウモロコシの茎に、出穂期

私たちからの提案

上田市内には324ヘクタール（東京ドーム69個分）もの遊休農地が放置されています。

この再生と活用が地域社会問題となっています。

私たちは、「ソルガム栽培普及」を通して脱炭素社会の実現にも繋がるこの取り組みを上田市内でも取り組みたいと考えています。食糧問題はじめ自然・環境・健康・などに関心のある市民の皆さんにも広く参加を呼びかけ一人一人が「2050年問題」を考え、今「何をすべきなのか」「何ができるか」話し合い、具体的に行動して行くことが大事だと考えています。

報告書：ソルガムの脱穀作業

日時：令和5年10月31日 塩田前山のソルガム畑にて

内容：西内・塩田前山で採れたソルガムの脱穀作業（250キロ）と
信大工学部の委託栽培した坂城の福祉法人のソルガム
（650キロ）の脱穀作業をする



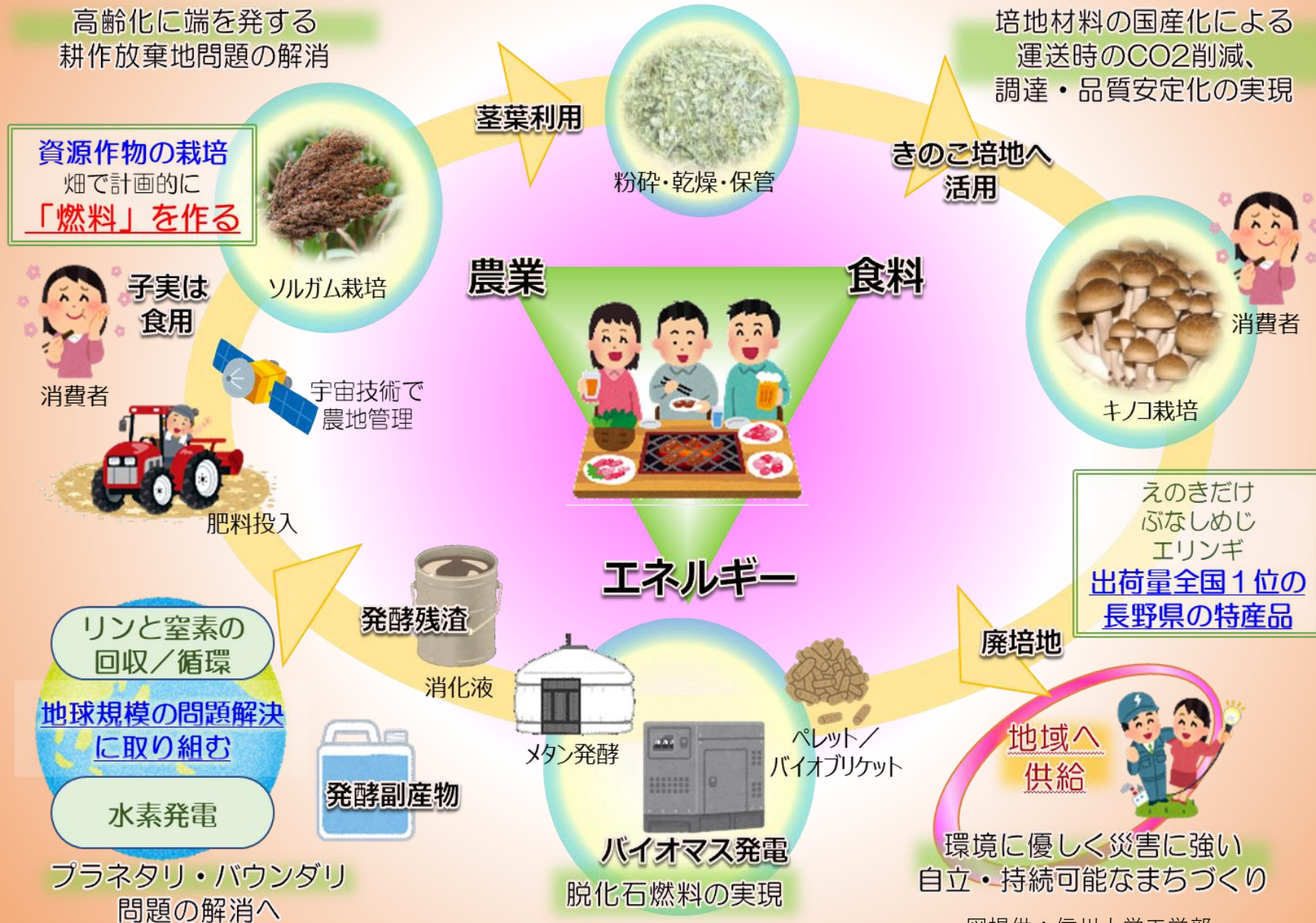
参加者：高橋・北澤と信大から
國井先生と生徒2人・坂城の
福祉法人から2人の計7人で
4時間程かけて作業する。

國井先生と皆で記念写真

秋の快晴のもと、塩田の友人からレンタルした脱穀機で初挑戦！
ソルガムの実が小さいので、飛んでしまうのではと心配したが、米と同じ回転数で、順調に作業ができた！



地域に根ざした農業・食糧・エネルギーで脱炭素社会の実現



「ソルガム栽培」を進める利点

- 耕作放棄地の救世主！それは、手間がかからない！
- 作りやすく水管理もない！子実は食用に、茎葉はリサイクルに、廃棄する部分がない！
- 栄養が豊富で、アレルギーフリー！（食品表示法で定められた28種類のアレルギー物質が含まれてない）
- 信州大学工学部 天野教授が進める「信州そるがむで地域を元気にする会」推奨

R.5 12月19日

ソルガム先進地 視察会

長野市第二学校給食センター 試食勉強会に参加



ソルガムパン

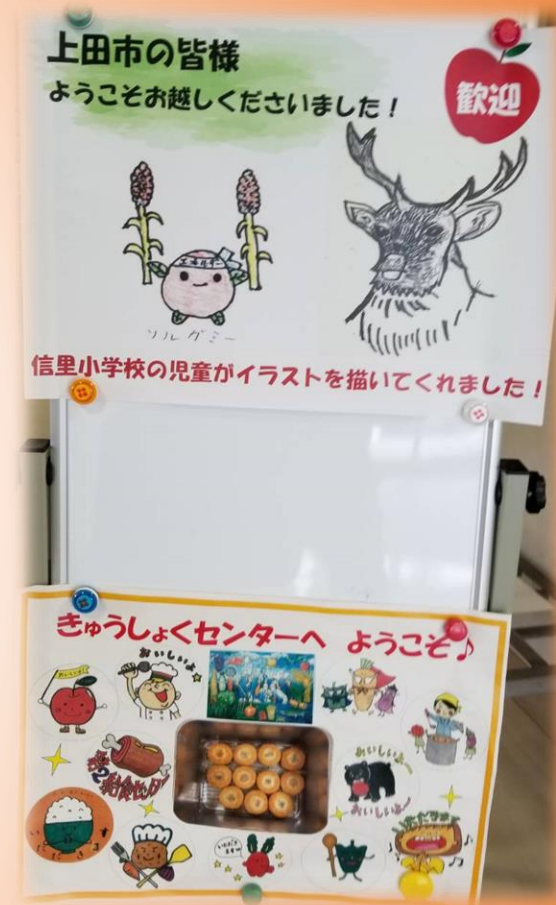


ソルガム入りメニュー

- ・ミネストローネ
- ・ポテトサラダ
- ・パン
- ・うどん



ソルガムうどん



おいしいソルガム入り
メニューを作っていた
だきました!



ソルガムの標本

ご協力いただいた皆さま

- ・長野市第二学校給食センター
- ・長野市教育員会事務局 保健給食課
- ・長野市新産業創造推進局
- ・長野市商工観光部商工労働課
- ・株式会社東洋食品

ありがとうございました!



美味しくておかわりも!!



調理室を上から見学



調理室



給食センターの前で記念撮影

給食センター視察の後は・・・

長野市の『縁-enishi-』さんへ
このお店は信州産ソルガムを使って、安心して食べられるパン等のメニューを提供しています。
代表の早川さんより、ソルガムの栽培から収穫、加工までいろいろなお話をきかせていただきました。
課題として、ソルガムを栽培してもその先の加工場所、また販路を確保する難しさを共有しました。



はじめての竹炭実演会

竹林チーム



塩田の体験型家庭菜園の川沿いに放置された竹林。

今年から地域課題となっている放置竹林を何とかしようと竹炭チームを発足させる。

春に家庭菜園のメンバーとタケノコ狩りを楽しみ、間引きを兼ねて竹林の刈り倒し作業を実施。

12月9日。今年購入した窯で（竹炭実演会）をする。

快晴の下、楽しかった！

来月に再度竹炭実験をする予定。

次回は早めに蓋をして竹の形が残る竹炭作りに挑戦！



労協活動を通して、今、感じていること

- ・活動を通して、新たな出会いと、新たな目標が見えてくる!!!
- ・この歳になっても、やるべきこと(目標)が沢山あること!!!
- ・活動の度に新たな感動があること!!!
- ・思いついたら、先ずはやってみること!うまくいかない事があっても、必ず次の目標が見えてくる!
- ・その度に新しい出会いが生まれ!その人たちとの繋がりが広まり、更に、次の取り組みが...

本気

本気ですれば

大抵のことはできる

本気ですれば

何でもおもしろい

本気でしてこそ

誰か助けてくれる





ご清聴ありがとうございました